

THFA第33回東北女子フットサル選手権大会
兼 JFA第23回全日本女子フットサル選手権大会東北大会
大会要項

- 1 名称 THFA 第 33 回東北女子フットサル選手権大会
兼 JFA 第 23 回全日本女子フットサル選手権大会東北大会
- 2 主催 一般社団法人東北サッカー協会
- 3 主管 特定非営利活動法人山形県サッカー協会
- 4 協賛 株式会社モルテン
- 5 期日 2026 年 12 月 5 日(土) ～ 12 月 6 日(日)
- 6 会場 上山市/上山市体育文化センター
〒999-3241 山形県上山市けやきの森2-1 TEL 023-673-2288

7 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。))に「フットサル1種」、「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル1種」チームは、「フットサル2種」「フットサル3種」、とし、「フットサル1種」の選手は適用対象外となる。「フットサル2種」チームは、「フットサル3種」のみとし、「フットサル2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2014年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「3種」年代のみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降2014年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 選手が未成年のみで構成された場合は、成人を役員として登録すること。
- (5) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

8 参加チームおよびその数

- (1) 参加チームは、原則、東北各県から2チームずつ選出された計12チームとする。
ただし、2チームを選出できない県があった場合は、本大会の開催県から1チームを補充することができるものとし、なお12チームに満たない場合は、本大会の開催県ローテーションの順に従い、1チームずつ補充するものとする。

9 大会形式

(1) 1次ラウンド

12チームを3チームずつ4グループに分けてリーグ戦(総当たり1回戦)を行い、各グループ1位の4チームが決勝ラウンドへ進出する。順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。なお、不測の事態により、大会エントリー期限後に、出場を辞退するチームが出た場合は、新たに参加チームを補充することなく、当該チームの棄権とし、残ったチームの成績で決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- ⑦ 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

(2) 決勝ラウンド

4チームによるノックアウト方式で行う。なお、3位決定戦は行わない。

10 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチ

原則として、38～40m×20mとする。

(2) ボール

モルテン製ヴァンタッジオ4000 フットサル(F9N4000)4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数:5名

交代人数の数:9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

(4) チーム役員の数

5名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- (ア) JFAのユニフォーム規程に基づいてユニフォームを使用しなければならない。
 - (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込時に記載し、各試合に正副ともに必ず携行すること。
 - (ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手背番号のついたものを着用すること。
 - (オ) シャツの前面、背面には、参加申込時に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパー付けることとする。必ず、本大会の参加申込の登録された選手固有の番号を付けること。
 - (キ) ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみ認める。
ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - (ク) 正副の2色については明確に異なる色とする。(FPとGKも明確に異なる色とする)
 - (ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - (コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - (サ) その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
- ② 靴 : キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。
- ③ ビブス : 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- ④ キャプテンアームバンド
JFAによって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、JFAによって認められたアームバンドを着用する場合はJFAユニフォーム規程に準拠すること。
- (6) 試合時間
- ① 1次ラウンド
30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了～第2ピリオド開始)とする。
- ② 決勝ラウンド
30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間(第1ピリオド終了～第2ピリオド開始)とする。
- (7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しなかった場合)
- ① 1次ラウンド
引き分けとする。
- ② 決勝ラウンド

- (1) 準決勝は、10分間(各5分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (2) 決勝戦は、PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

12 懲罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会に出場する選手にあつては全国大会で、全国大会に出場しない選手にあつては、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

13 参加申込

- (1) 1チームあたり26名(選手20名、役員6名)を上限とし、選手は本大会の予選となる東北各県大会に登録していること。ただし、3名を上限に本大会の予選となる東北各県大会に登録していない選手を記載(エントリー変更届の提出が必要)できる。
- (2) 参加チームは、KICKOFF大会エントリーにより参加申込みを行うこと。申込み後の変更は認めない。
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) ユニフォーム登録のフィールドプレーヤーサードカラー項目に、大会時着用ビブス2色を入力すること。
- (5) 本大会の予選となる県大会に登録していない選手をエントリーするときは、選手変更届けを所属県協会に提出すること。
- (6) 各県協会は、本大会の予選となる県大会の大会登録票(PDF)を開催県サッカー協会へメール送信すること。選手変更がある場合は、これと同時に送信すること。
- (7) プライバシーポリシー同意書は、KICKOFFのエントリーと同時に提出すること。原本は不要。

14 選手証

チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

15 組合せ

一般社団法人東北サッカー協会フットサル委員会において抽選し決定する。(別紙)

16 参加料

35,000円。指定口座に振込むこと。

17 表彰

優勝、準優勝のチームに賞状および楯を授与する。

なお、優勝チームは2027年3月5日(金)～3月7日(日)、静岡県/エコパアリーナで開催される全国大会への出場権と義務を負う。

18 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング(MCM)

＜代表者会議＞

代表者会議は開催しない。

＜マッチコーディネーションミーティング(MCM)＞

各試合60分前に、それぞれ所定の場所にて実施する。

19 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。

20 負傷対応 大会中のケガ等については、チームの責任で対処すること。主管県協会は、一切の責任を負わない。また、大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。

21 その他

- (1) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは、0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (2) ピッチでの飲料は水のみとし、ベンチ部分のシート上でのみ飲水を認め、ピッチ内での飲水は認めない。
- (3) 施設の利用規則を遵守すること。
- (4) 宿泊および弁当については、各チームで対応すること。